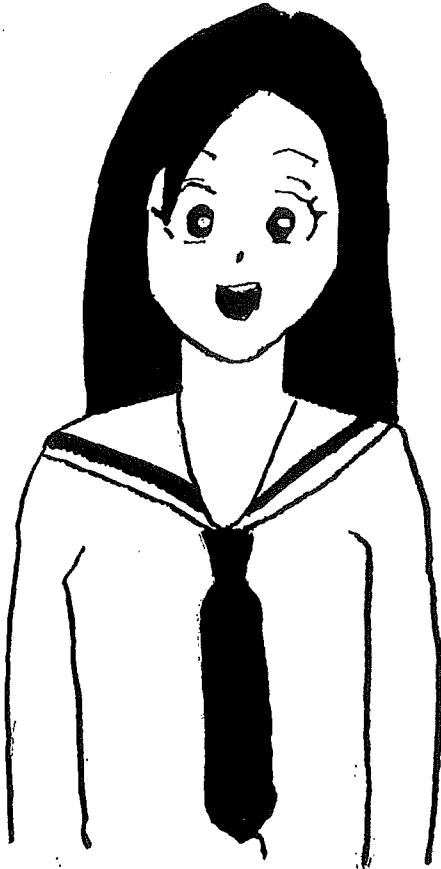
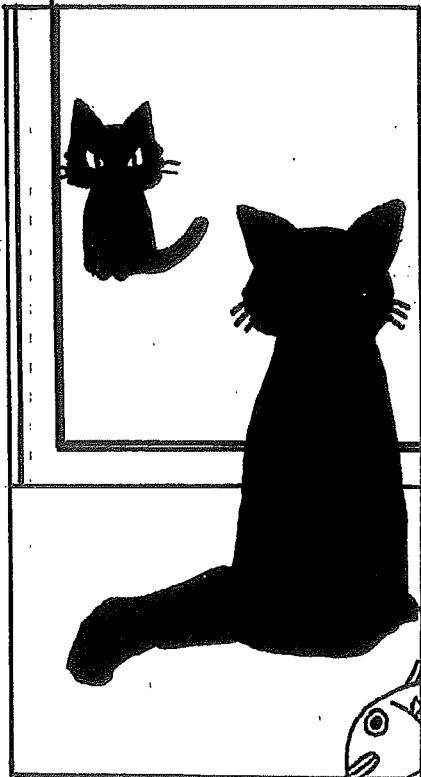


旅立ち

社会福祉法人しらとり会
当事者通信（NO. 94）
令和5（2023）年7月1日発行

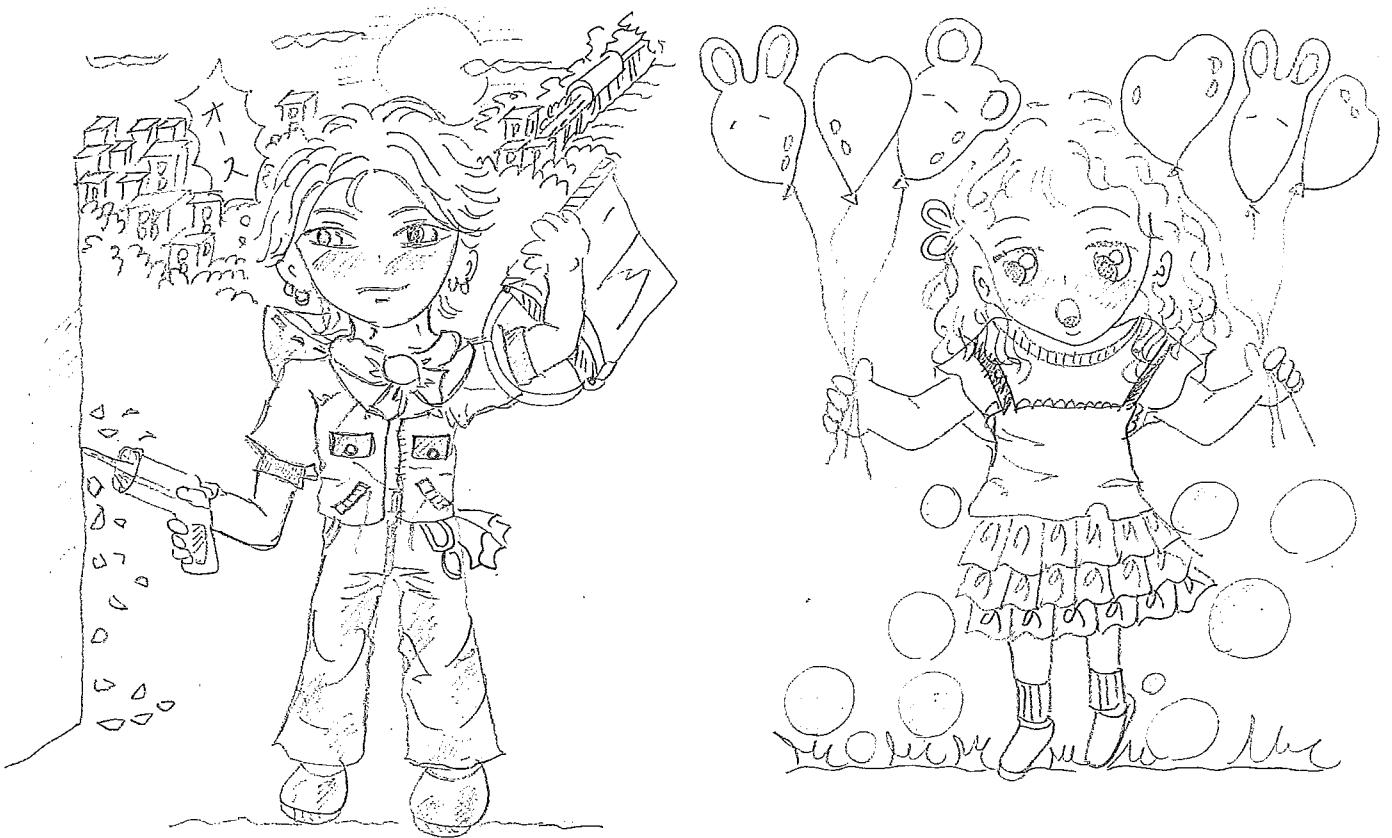
今月は、5名の方からの投稿です。



「John Lennon の悲劇とその後のビートルズ個々のメンバー（その3）

Paul が1970年4月にビートルズ脱退を表明した。それから John はビートルズ解散後『ジョンの魂』『イマジン』と言う名アルバムを発表するのだが、『心の壁、愛の橋』や『ロックンロール』を作った後で、ハウスハズバンドとなって、ショーンの育児にたずさわり 1980年に『ダブル・ファンタジー』を発表し、1980年12月8日にダコタアパート前で射殺されるのである。（享年40歳）

（Y.Y.）



- 精神科医は社会経験が未熟だ。
- 善悪の判断能力がないまま治療をしている。
- 精神医学が正しい根拠を示してもらいたい。
- 何を基準に正しい、間違いを判断しているのか？
- 精神医学と言う社会経験しかないくせに患者の全てに口を出す。
- 世の中には精神医学と真反対の学問もある
- 顕著な例が精神科医が常時嫌う法律だ。
- 法律を口にすると自分が理解出来ないせいか患者は精神異常と判断される。
- よって精神保健福祉法に規定する措置鑑定も医学判断だけで実質決まり法はなきものになっている。
- 精神保健福祉法は医師法の特別法だ。

(加藤忠男)

【投稿の募集】

読んでいただいた方からのご感想をお寄せください。また、利用者の皆様からの投稿をお待ちしています。

次回の締切は、7月14日（金）です。